

指定管理者の評価結果について（令和7年度）

1 指定概要

（1）施設概要

施設名：津島市観光交流センター

所在地：津島市本町1丁目52番地1

設置年：平成21年

設置目的：地域の観光資源を活用して観光の振興を図るとともに、地域間の交流を促進する

施設内容：構造：本館 鉄筋コンクリート造（2階建）

トイレ棟 補強コンクリートブロック造、一部鉄骨造平屋建

土蔵 木造2階建

敷地面積：768.92 m²

延床面積：本館 297.10 m²（1階 214.07 m²、2階 83.03 m²）

トイレ棟 26.18 m²

土蔵 79.50 m²（1階 39.75 m²、2階 39.75 m²）

駐車場棟 14.00 m²（年度途中で解体）

主な設備：本館、土蔵

（2）指定管理者の概要

指定管理者名：株式会社ヒト・コミュニケーションズ

所在地：東京都豊島区東池袋1-9-6

指定管理者概要：地域の観光資源を活用して観光の振興を図るとともに、地域間の交流を促進するため、施設のより効果的な管理運営を進め、市民サービスの向上を図っている。

（3）指定管理者業務の範囲

①施設の運営に関する業務

②施設の管理に関する業務

③事業報告等に関する業務

④その他必要と認める業務

（4）指定期間

令和3年4月1日～令和8年3月31日

2 評価結果

(1) 評価基準

評価項目
I 適正な管理の確保に関する取組
(1) 管理の実施状況 - 施設の維持管理が適切に行われているか。 - 施設の管理にあたる人員配置が合理的であったか。 - 個人情報を保護するための対策が十分であったか。
(2) 安全対策、危機管理体制など - 事故防止などの安全対策や事故発生時の危機管理体制は十分であったか。 - 防犯、防災対策や非常災害時の対応などが十分であったか。
II 市民の平等利用、サービス向上、利用促進等に関する取組
(1) 施設の利用促進など - 目標の利用者数をクリアしたか。 - 施設の利用者の増加や利便性を高めるための取り組みがなされ、十分なサービスが提供されたか。
(2) 市民の平等利用、サービスの質の維持・向上 - 利用者の意見を反映させる取組が行われたか。 - 利用者が公平に、平等に利用できるよう配慮されたか。 - サービスの質を維持・向上を図る具体的な取組がなされ、効果があったか。
III 管理経費の安定や低減に関する取組
(1) 指定管理に係る費用（＝管理コスト） - 協定で定めた費用で施設の管理が効率的になされたか。 - 施設の管理に係る収支の内容に不適切な点はないか。
(2) 収入の増加や経費の低減に向けた創意工夫 - 施設の管理に係る収支の内容に不適切な点はないか。 - 再委託をした業者は、適切な水準で行われたか。
IV 施設の設置目的の達成に関する取組
(1) 施設の設置目的の達成状況 - 施設の設置目的に沿った活用がなされているか。 - 施設の設置目的を達成するための取り組みがなされ、効果があったか。
(2) 提案内容の達成状況 事業計画書での主な目標項目について、達成状況はどうか。

(2) 評価結果

評価項目	令和7年度の状況	評点
I 適正な管理の確保に関する取組 (1) 管理の実施状況 (2) 安全対策、危機管理体制など	設備については、日常的に職員による点検を実施し、土蔵棟外壁の修繕を行い、安全安心な施設の維持に努めた。 安全対策等については、月1回危機管理マニュアルに基づく研修を実施。夜間警備委託や開館中のwebカメラによる常時監視も行った。 法令等に準じ、消防設備点検、定期清掃及び害虫点検を行った。	2点／3点
II 市民の平等利用、サービス向上、利用促進等に関する取組 (1) 施設の利用促進など (2) 市民の平等利用、サービスの質の維持・向上	SNSを活用した情報発信を強化し、ハッシュタグを利用して津島市を訪れたことがない人や、津島を検索していない利用者にも情報が届くように配慮した。 入口付近にA型スタンドを設置し、月替わりでイベント情報や市内の観光情報を掲示したことで、施設の役割をわかりやすく、入りやすい雰囲気づくりに努めた。 紙媒体によるアンケートからの意見徴収だけでなく、既存のインターネットの口コミのプラットフォームからも利用者の意見の把握し、スタッフ間で内容を共有するとともに、改善に努めた	3点／3点
III 管理経費の安定や低減に関する取組 (1) 指定管理に係る費用（＝管理コスト） (2) 収入の増加や経費の低減に向けた創意工夫	昨年に続き、物価高が激しく高騰しており、特に消耗品や光熱費のコストが上昇している。 経理面における無駄を無くすため、物品等の購入においては、市内事業者から購入したり、インターネットと事業者とで価格比較を行い、適正価格で購入するよう努めた。	2点／3点
IV 施設の設置目的の達成に関する取組 (1) 施設の設置目的の達成状況 (2) 提案内容の達成状況	津島ガイドボランティアと密に連携し、祭の季節に「津島ガイドボランティアおすすめMAP」を作成したほか、まち歩きツアーや観	2点／3点

	光案内で連携しながら、来館者のニーズに応じた案内を行うことができた。 館内では、津島の祭礼文化や地域の歴史を紹介する展示を継続し、来館者の理解を得やすい環境づくりを行った。 地域の医療・福祉関係者と連携し、「よろずカフェ」や「福祉ネイル体験会」を開催し、高齢者を中心に参加者同士の交流が広がった。 自主事業では、毎年実施している味噌作り体験が好評で、季節の恒例行事として定着しつつある。 地域の方の日常的な利用と自主事業の参加者が重なり合うことで、穏やかなにぎわいが生まれた。	
合 計		9 点／12 点
総合評価		A
[評価の理由] I 適正な管理の確保に関する取組 職員により日常点検を徹底したことにより、不具合を早期に発見、対応したことは、適切な施設維持として評価できる。 II 市民の平等利用、サービス向上、利用促進等に関する取組 ガイドボランティアと密接な関係性を築くことにより、現地での観光案内など、施設の利用促進とともに市の観光振興に寄与している。 SNS での情報発信に加え、A型スタンドを置くなど、市外からの来館者に向けた配慮や工夫ができていた。 館内で行っているアンケートだけでなく、インターネットでの口コミも参考にするなど、自主的に来館者の声を把握し、改善に向けて務めたことは評価できる。 III 管理経費の安定や低減に関する取組 昨年に引き続き、社会情勢の影響により、物価や光熱費の高騰を受け、管理コストが上昇している。このような状況下において、経理面の無駄を極力減らすため、物品等の購入に十分配慮したことは評価できる。 IV 施設の設置目的の達成に関する取組 津島ガイドボランティアを中心とする地域の関連団体と連携しながら、賑わいを生み出す取組を行い、地域住民の交流に繋がったことは、日頃から地域に親しまれた運営を行っていることがうかがえる。また、自主事業も含め、観光振興や地域間		

交流に寄与したイベント等が行われ、昨年度より多くの来館者があったことは評価できる。

【評 点】

- 3点：計画された業務水準を大きく上回る成果があり、特に優れていたもの
- 2点：計画された業務水準を概ね達成したもの
- 1点：再三の指導や是正勧告の結果、計画された業務水準を概ね達成したもの
- 0点：計画された業務水準を達成できなかったもの

【総合評価】

- S：目標や計画を大きく上回る成果があり、特に優れていた。
（「1点」以下の項目がなく、かつ、合計得点が全体の85%以上）
- A：目標や計画どおりの成果があり、適正な管理が行われた。
（「0点」の項目がなく、かつ、合計得点が全体の60%以上85%未満）
- B：目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要である。
（「0点」の項目がなく、かつ、合計得点が全体の30%以上60%未満）
- C：管理運営に適切でない点があり、改善すべきである。
（「0点」が1項目以上ある、または、合計得点が全体の30%未満）